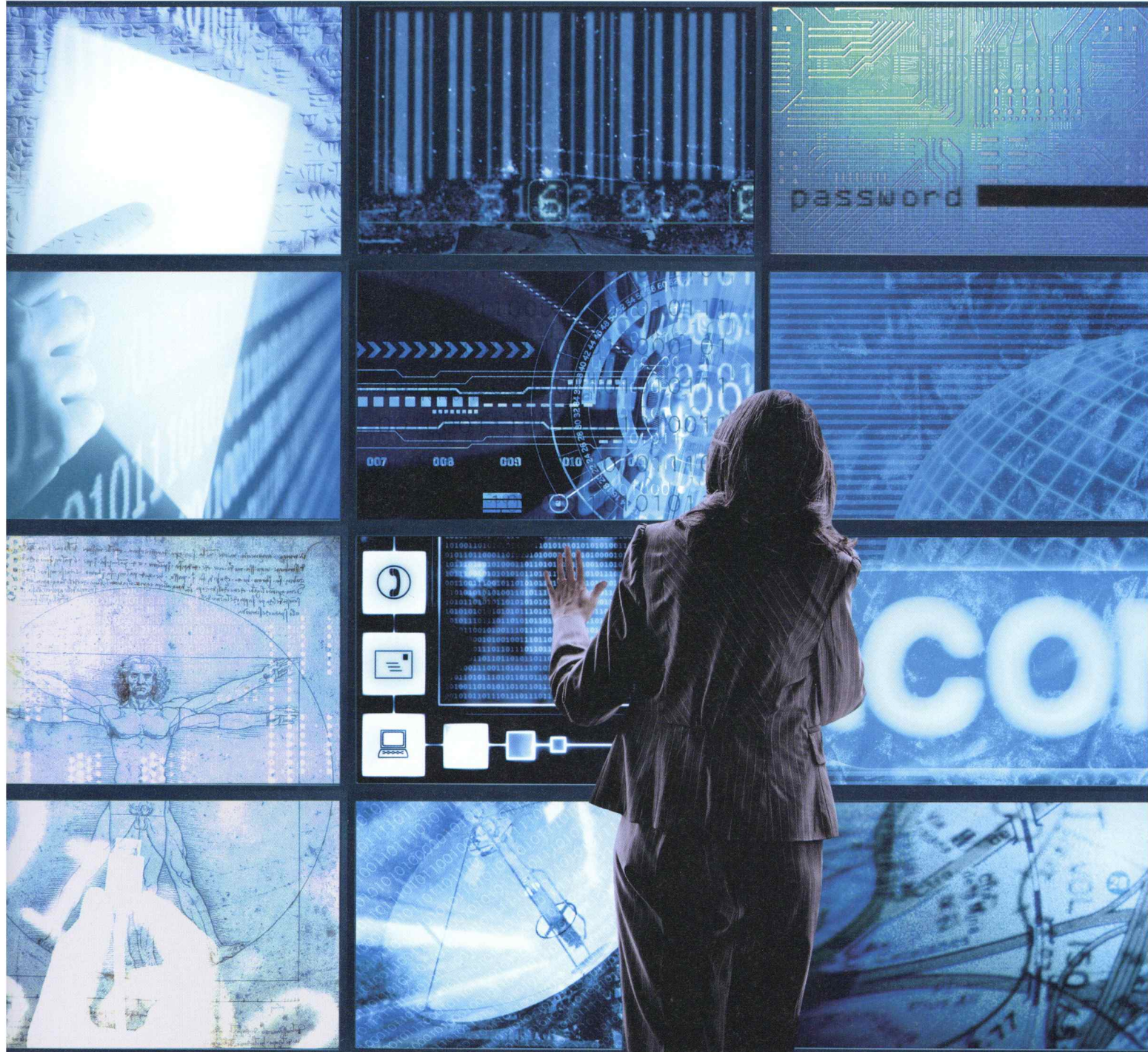


CHUGOKU SHIMBUN System Development



中国新聞システム開発は
先進の技術と信頼で
グローバル社会に貢献します。

We'll make a contribution to the global world
with advanced technology and confidence.

ごあいさつ



中国新聞システム開発
代表取締役社長
岡谷 義則

情報は 20 世紀末の世界を変え、文字通り 21 世紀の新しい時代をつくり出しました。例えば、東西冷戦構造の解消やグローバルスタンダードの普及などが典型として挙げられましょう。

そして今、IT はさらに新しい地球規模のネットワーク社会を築きつつあります。変わる世界、多様な発展、新しい喜び。それらを支える情報社会への期待や要請が、ますます大きくなっていくのは間違いありません。

絶え間なく変わり、進歩する電腦社会ですが、人の世にはまた不変の真理があります。「幸せになりたいという人の心」です。パソコン、デジタル、インターネット、ブロードバンドといった電子ツールも、そんな願いをかなえるものでなければ意味を持たないでしょう。

当社は、地域への貢献を合言葉に中国地方の情報メディアをリードしてきた中国新聞グループを母体に誕生。実績を積み、挑戦し続けています。確かな信頼を基に幅広く人々の幸福のために役立って参りたいと思います。

会社概要

- 商号／株式会社中国新聞システム開発
- 所在地／本社 〒730-0854
広島市中区土橋町 7-1
中国新聞ビル
☎(082)295-6238(代表)／FAX(082)295-5175
- 創立／平成 9 年 10 月 1 日
- 資本金／5,000 万円
- 売上金／12 億 8332 万円（平成 30 年 3 月期）
- 社員数／64 人（男性 48 人、女性 16 人、平成 31 年 1 月現在）
- 事業内容／コンピューターのソフトウェア開発、システムコンサルティング、マルチメディア関連事業、システム運用保守（新聞制作に関する技術的サポート）
- 役員／代表取締役会長 山本 治朗
代表取締役社長 岡谷 義則
専務取締役 山本 幸子
取締役 畑矢 健治
取締役 児玉 義則
取締役 高島 義之
監査役 浮津 直志
- 沿革／昭和 58 年 11 月
（株）中国新聞情報文化センターのシステム開発部として業務を開始
平成 9 年 10 月
システム開発部が分離独立し、（株）中国新聞システム開発を設立
平成 10 年 6 月
東京支社を設立
平成 22 年 6 月
東京支社を廃止

厳しい報道の現場で培った技術とノウハウ それが私たちのパワーです。

私たち中国新聞システム開発は、地元メディアとして圧倒的な支持を得ている中国新聞社を母体として誕生、発展してまいりました。

新聞社は、日々起こる様々なニュースを取材、編集、そして家庭へ届けるという重要な役割を担っており、僅かなトラブルや障害も許されません。

その厳しい報道・制作の現場をIT技術で支えるため、日々鍛えられ、培われてきた確かな力が、私たち中国新聞システム開発の躍進の原動力となっています。

その長年にわたり積み重ねてきた技術力とノウハウは、今や新聞社だけでなく、自動車メーカーや金融機関、そして通信事業会社や電力会社など、多方面にわたる業界から認められ、様々なソリューションシステムの設計・開発・運用を手がけています。





コンサルティングからシステム・機器の導入まで、 トータルプロデュース

業務経験豊かなコンサルタントがお客様のビジネススタイルにあわせて最適プランをご提案します。



実績と信頼

当社のシステム開発のノウハウは、様々な分野に対応。多様な開発・運用実績は高い評価と信頼をいただいています。

適性価格



ご納得いただける適正価格で、高品質なシステムを提案。企業の躍進をお手伝いします。

トータルプロデュース

コンサルティングからシステムの開発・運用までトータルで。どんな企業ニーズにも柔軟にお応えします。

オーダーメイドシステム

対象となる業種や業務に精通したスタッフが、それぞれの企業の現場に最も適した独自のシステムを開発します。

システムの統合

合理性を追求すればムダは解消されます。例えば社内のいくつもの情報システムを一本化することから始めてみませんか。

パッケージソフトの開発

貴社で長年培ってきたノウハウをオリジナルソフトとして販売できます。パッケージ化についてお気軽にご相談ください。

受注から納品までのフロー(例)



先進の技術と高い信頼 システム開発で地域をリード

金融・信販

絶対の信用を守らなければならない銀行における顧客管理システム、堅実な融資を支える融資支援システム、健全経営に欠かせない自己査定管理システムなどを構築した技術は高い評価を受けています。

病院

病院事務の効率化は、患者の皆さんが安心できる医療環境をつくります。医事・検査システム導入など病院関連システムもお任せください。

製造業

合理化と優れた品質を追求し続ける自動車業界。タイムラグのない調達部品物流手配システム、生産管理システムなどに携わり、メーカーの信頼を得ています。

電力

高度情報化社会において最も重要なインフラ。それが電力サービスです。電力をつくり出す発電所管理システム、安定した電力供給を約束する送電所設備管理システムなどをサポートしています。

移動体通信、自治体、流通業、
印刷業、サービス業、マスコミ、教育機関、
WEBサービス

...and

Mobile communication

Self-governing body

Merchandising

Printing business

Service trade

Mass communication

Educational institution

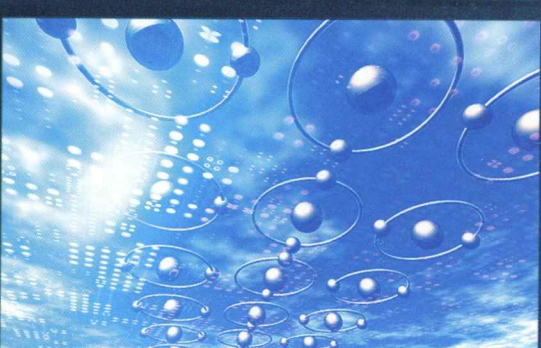
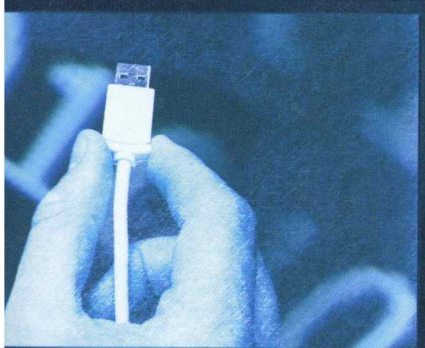
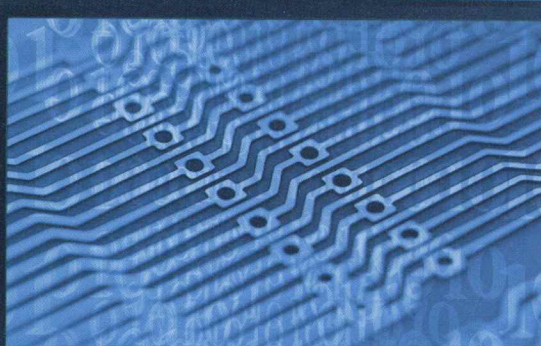
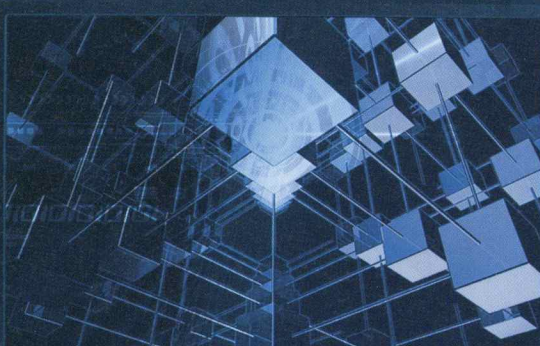
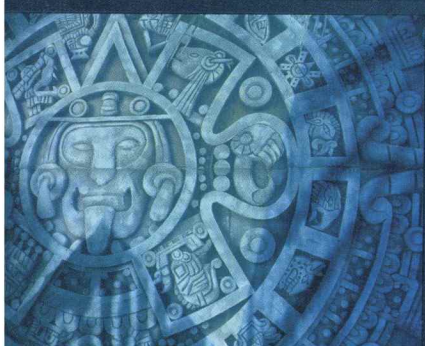
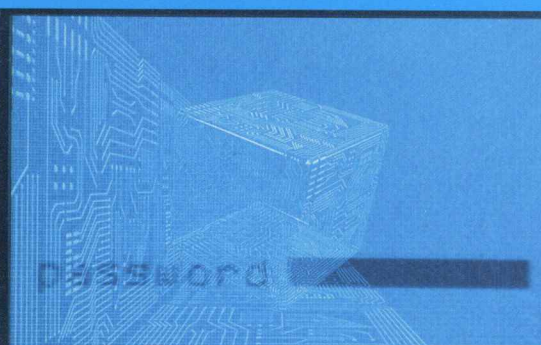
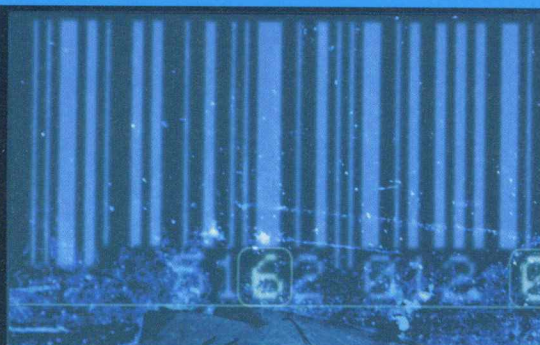
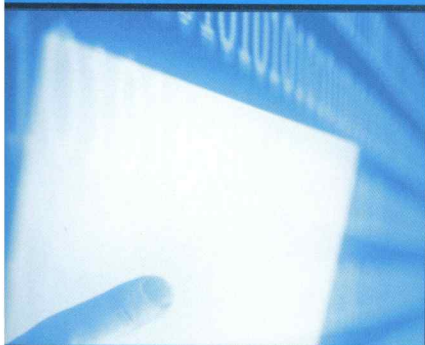
WEB service

Finance

Hospital

Manufacturing
Industry

Electricity



URL <http://www.c-system.co.jp>

e-mail csd-info@c-system.co.jp

【本 社】 〒730-0854 広島市中区土橋町7-1 中国新聞ビル2F Tel. 082-295-6238(代) Fax. 082-295-5175